4　財務諸表に対する注記

1　重要な会計方針

（1）　有価証券の評価基準及び評価方法について

保有する有価証券はない。

（2）　棚卸資産の評価方法について

原価法に基づく個別法を採用している。

（3）　固定資産の減価償却について

定率法を採用している。

（4）　引当金の計上基準について

退職給付引当金については、本会の規程に基づく職員の退職金必要額の一部を計上している。

（5）　リース取引の処理方法について

通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

（6）　消費税の会計処理について

税込方式を採用し、納付する消費税は租税公課科目で計上している。

（7）　資金の範囲について

資金の範囲には、現金、預金、貯金、未収金、前払金、立替金、仮払金及び未払金、前受金、預り金、仮受金を含めている。

2　基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基　本　財　産				
合　　計	0	0	0	0
特　定　資　産				
退職給付引当	1,469,700	0	0	1,469,700
減価償却引当	11,009,236	563,604	0	11,572,840
積　立　預　金	27,484,637	550,000	0	28,034,637
会館改築費積立	18,030,990	250,000	0	18,280,990
大会三学会開催費積立	4,553,647	200,000	0	4,753,647
災害基金積立	4,900,000	100,000	0	5,000,000
合　　計	39,963,573	1,113,604	0	41,077,177

3　基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基　本　財　産				
合　　計	0	0	0	0
特　定　資　産				
退職給付引当	1,469,700	0	0	1,469,700
減価償却引当	11,572,840	0	11,572,840	0
積　立　預　金	28,034,637	0	28,034,637	0
会館改築費積立	18,280,990	0	18,280,990	0
大会三学会開催費積立	4,753,647	0	4,753,647	0
災害基金積立	5,000,000	0	5,000,000	0
合　　計	41,077,177	0	39,607,477	1,469,700

4　固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建　　物	84,800,000	72,839,068	11,960,932
合　　計	84,800,000	72,839,068	11,960,932

注）間接法により減価償却を行っている。

5　満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目		帳簿価額	時　価	評価損益
	回	0	0	0
合　　計		0	0	0

6　補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
飼い主のいない猫の不妊去勢事業	宮城県	0	10,000,000	10,000,000	0	一般正味財産
委託講習会	(公社)日本獣医師会	0	122,089	122,089	0	一般正味財産

7　指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

内　　訳	金　　額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除	
合　　計	0